

かしみもと⑦

令和3年10月1日

発行者:校長 佐藤 和暁

「まん防」は解除されましたが・・・

2学期開始早々～9月にかけて、コロナの状況が緊迫感を増し、学校も何かと制約が多い中での教育活動となりました。9月24日に「まん防」は解除されましたが、コロナが収束したわけではないので、本校としては基本的な感染予防対応を継続していきます。このことは9月24日に全校放送で子ども達にも伝えました。

また、今後の教育活動(フリー参観, 学習発表会)についても9月27日付連絡文書でお知らせしましたが、先を見通すことが難しい状況である中での判断であることをご理解いただければ幸いです。

なお、今月23日に予定している「運動会」につきましては、9月21日付連絡文書でお知らせしておりますが、10月4日以降は対応が「レベル1」となるようですので、正式な通知が届き次第、保護者の参観人数の見直しを行うことも検討しています。決まり次第、メールでお知らせします。

子ども達には「いつ、どこで、だれがコロナに感染してもおかしくない」ということを伝えてはおりますが、「まん防」は解除されてもその状況に変わりはないと思います。しかし、世の中の様子を見ると、色々なものが一気に進んで行くような雰囲気も見られることが気になるころではあります。コロナ前の教育活動に戻るのにはまだしばらく時間がかかりそうですが、その中で状況を踏まえながら本校なりの対応をしていきたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

活躍しました

【第75回福島地区小・中学校音楽祭(第2部合奏)】

〈銀賞〉 笹谷小学校

【福島地区小学校理科作品展】

〈優秀賞〉 3年 鈴木 航太, 6年 山際 希歩

〈銀賞〉 2年 安藤 優希, 鳴原 愛奈, 安齋 咲良

3年 佐藤 篤実, 八巻 ひより

4年 亀田 直生, 三浦 聡尊, 山田 琉人

5年 佐々木 智彩, 保科 和花, 安西 一翔

6年 本間 結子, 武田 実怜, 佐藤 優多香

【第67回青少年読書感想文全国コンクール(福島地区)】

〈準特選〉

1年 清野 海翔, 菅野 結菜 4年 佐藤 結人

2年 阿部 茉紘, 黒崎 夏帆 6年 武田 実怜

3年 熊坂 圭汰

〈入選〉

1年 猪俣 結花 4年 佐久間 健, 渡邊 友佳

2年 秋葉 千佳 5年 大久保 沙恵, 熊坂 結葵, 佐藤 綾音, 上野 由貴

3年 駒場 柊平, 川瀬 英雄 6年 半澤 芹愛, 北野 楓

【下水道ポスターコンクール】

〈入選〉 小学校高学年の部 4年 佐藤 結人

(裏面に続く)

「オンライン授業（兼：授業参観）」

9月24日、オンライン授業を行いました。今回は、本校としては初めての対応でしたので、各家庭での授業参観も兼ねて行いました。授業教科やその内容等については、各学年の計画で実施し、一つの授業形態として成立することが分かりました。不具合等の報告もありましたが、その対応を検討する意味もありましたので、目的は達成することが出来たと考えております。

なお、今後オンライン授業が日常的に行われるようにならないよう、感染予防対策もしっかりと行っていくことも大切にしていきます。

陸上競技大会選手壮行会

本日、10月6日に開催される「福島市小学校体育大会陸上競技大会」に出場する選手壮行会を開催しました。残念ながら全校生が一堂に会する訳にはいかず、5・6年生のみで行いました。

壮行会の様子は、HPにアップしますのでご覧ください。

子ども達には次のような話をしました。

まず最初に、この大会は一昨年までは5・6年生の代表選手が出場する大会でした。しかし、残念ながらコロナ禍などにより昨年度から6年生のみの大会とはなっていますが、今年度は長距離走の種目が復活しました。

さて、選手の皆さん。皆さんは笹谷小学校の代表選手です。希望したから選手になったというわけではありません。皆さんのほかにも選手になりたいという希望をもっていた人はたくさんいるはずで、そこから選ばれた訳です。その意味では代表選手として大会に出場することに対して自信とともに、その自覚もしっかりもってください。

そこで、今日はここにいる5・6年生全員、特に選手の皆さんに私の思いを伝えます。それは、今回行われるのは「大会」であり、「競技会」であり、そこでは「学校対抗」も行われる以上、そこに出場することに勿論意義はありますが、私はそれ以上のことを目指してほしいと思っていますということです。出場する以上は少しでもいい記録、少しでもいい順位を目指すこと、そして自分のためには勿論、笹谷小学校のために全力で競技に臨むことが、代表選手としての使命です。選手の皆さんには先日、同じような話をしましたが、今日ここで、5・6年生全員の前でこのことを確認し、一人でも多く入賞出来ること、そして学校対抗でも入賞することが出来るよう、皆さんの活躍を期待したいと思います。そして自分のために頑張ることだけでなく、学校やチームのために頑張るという経験は、今回は選手の皆さんにとってですが、やがてはここにいる全員がこれから同じような経験を必ずすることになることを心に留めておいてください。

さて、5年生の皆さん。来年は皆さん一人ひとりに代表選手となるチャンスがあります。ぜひ、このユニフォームを着て、ここに並ぶことが出来るよう、今のうちから気持ちの準備をしておいてください。

終わりに、選手の皆さんの健闘を祈ります。私たちは皆さんの活躍する姿とともにその結果もまた楽しみにしています。